

<事業名> 第4回ビオトープ八条まつり

団体名	八条コミュニティ
所在地	豊岡市
代表者名	佐野 守男

事業内容	日時	令和4年7月17日（日） 9時～12時		
	場所	ビオトープ八条一帯（上町）		
事業内容	内容	地域住民がビオトープ八条一帯でビオトープ田の生き物調査やコウノトリ農法を知ってもらう学習会		
	地域	豊岡市		
事業の効果	(1) 団体（組織）内の効果	八条地区区長会、地域振興部、八条コミュニティ役員一同、一丸となって、「第4回ビオトープ八条まつり」をコロナ禍ではありましたが、開催することができました。ビオトープ田を整備しながら、第5回を目指したいです。		
	(2) 地域への波及	ビオトープ八条まつりを通して、子ども達が普段ふれあえない生き物や環境を感じてもらえたと思います。生き物調査の講師さんがおっしゃったことは、外来種のアメリカザリガニは駆除が目的なので、大きいものがいなくなる方が良いと言われました。ザリガニ釣りは楽しく賑わったが「これは持ち帰れない」ので駆除する。ことを言うと残念そうだった。これも子ども達が生態環境問題を考える勉強の場になったと思います。		
事業経過	月 日	実施内容	場 所	参加人数
	4月15日	部初回の会議（実施内容の確認）	八条コミュニティ	12人
	6月25日	ビオトープ一帯の整備（筏の撤去）	ビオトープ現地	12人
	7月5日	ビオトープ田生き物調査（事前）	ビオトープ現地	7人
	7月9日	ビオトープ一帯の整備（真砂土入れ）	ビオトープ現地	20人
	7月16日	会場準備	ビオトープ現地	20人
	7月17日	イベント当日	ビオトープ現地	177人
	8月19日	反省会	八条コミュニティ	12人
協働の相手	<p>たじま農業協同組合のキッチンたじま等の施設、駐車場をお借りしました。八条区長会には地区への周知・参加を促していただきました。大勢の方々に参加していただきました。</p> <p>地域区内の活動されている方と地域振興部員と共にビオトープ一帯の整備をすることによって、ビオトープ八条（ビオトープ八条まつり）を盛り上げよう！そして、ビオトープ田を守っていかないと、と意識付が出来た。</p>			

今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

八条地区区長会の協力を得ながら、ビオトープ田の整備や保全に取り組み、毎年のビオトープ八条まつりを開催していきたい。常に世話をさせていただいている2名の方も高齢となり、後継者を育てることも考慮しながら継続していく。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

回を重ねるたびに参加者も少しずつ増え、子ども達も楽しみにしていることがよくわかる。どじょうや小魚の放流も考えながら、環境保全に取り組んでいきたい。地域活性化の一つにと位置づけ、コウノトリと共存する八条をめざしこれからも頑張っていく。



4年7月9日 真砂土入れ整備



4年7月17日 コウノトリパネル説明



4年7月17日 ザリガニ集計の様子



4年7月17日 生き物調査の様子